

写真で見るインドと横浜の歴史

Chronicle of Yokohama-India relations with photos

姉妹都市40年記念インド訪問



ボンとヨーコ



金沢自然動物園

1952年インド商誘致



ボンベイ航路



日本郵船歴史博物館提供

ボンベイ航路パンフレット



日本郵船歴史博物館提供



横浜開港資料館所蔵

平成		昭和				大正				明治			江戸					
2009	2008	2006	2005	2003	1995	1985	1965	1952	1939	1924	1923	1921	1916	1901	1893	1874	1863	1859
<p>一般社団法人横浜インドセンター発足。 横浜市がムンバイ拠点機能を開設。 横浜にインド系インターナショナルスクールが開校。</p>	<p>横浜インドセンター設立協議会が松沢知事とインドを訪問。 インド商工会議所連合会 (FICCI) 及びインド商業会議所 (IMC) と協力協定調印。</p>	<p>姉妹都市提携40年を記念して中田市長がインド訪問。</p>	<p>横浜インドセンター構想スタート。</p>	<p>第一回デイワリ・イン・横浜開催。 (デイワリはインドの正月を祝う祭り)</p>	<p>姉妹都市提携30周年を記念してインドガビアル(ワニ)が横浜市に贈られる。 (野毛山動物園にて健在)</p>	<p>姉妹都市提携20周年を記念してボンベイ市より象2頭(ボンとヨーコ)が横浜市に贈られる。 (金沢自然動物園にて健在)</p>	<p>横浜市とインド・ボンベイ市(現ムンバイ市)と姉妹都市提携を締結。</p>	<p>第二次大戦後、戦時中に横浜を離れたインド商を再度横浜に誘致。</p>	<p>震災で被災したインド人の慰霊のため、インド水塔を建設。</p>	<p>震災で大阪・神戸方面に逃れたインド商を横浜に誘致。</p>	<p>関東大震災</p>	<p>横浜インド商協会設立</p>	<p>タゴール来日、三溪園の松風閣に滞在。</p>	<p>岡倉天心とタゴール、インドで交流。</p>	<p>日本郵船がインドの綿花商タタ商会と提携の下、ボンベイ航路を開航。</p>	<p>イギリス系(インド)商社エサボーイ商会が横浜支店を開設。 ※この頃から多数のインド商館が横浜に開設された。</p>	<p>西インド中央銀行とチャータード・マーカンタイル銀行(共にインド植民地銀行)が横浜に支店を開設。 ※この頃イギリス商館の従業員としてインド人が来日し貿易に従事したと言われている。</p>	<p>横浜開港(150年前)</p>
1年前	3年前	4年前	6年前	14年前	24年前	44年前	57年前	72年前	85年前	86年前	88年前	93年前	108年前	116年前	135年前	146年前	150年前	
平成21年	平成20年	平成18年	平成16年	平成15年	平成7年	昭和60年	昭和40年	昭和27年	昭和14年	大正13年	大正12年	大正10年	大正5年	明治34年	明治26年	明治7年	文久3年	安政6年

インド系インターナショナルスクール開校



横浜市提供

インドガビアル(ワニ)



野毛山動物園

ボンベイ市と姉妹都市提携締結



横浜市提供

1924年インド商誘致



外国人居留地地図



横浜開港資料館所蔵

外国人居留地の風景



横浜開港資料館所蔵